

令和3年度（2021）第3回出雲市議会（定例会）議案

（9月27日上程）

1. 委員会提出案件

（1） コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

※地方財政の財源確保のため、令和4年度地方税制改正に向け、十分な予算総額を確保することや、市町村の極めて重要な基幹税である固定資産税の制度根幹を揺るがす見直しは断じて行わないことなどを確実に実現するよう、政府関係機関に意見書を提出するものです。

（総務委員会提出）

（2） 出雲市議会会議規則の一部を改正する規則

※デジタル化政策の一環として、行政手続き等における押印を原則廃止する政府方針を踏まえ、議会運営に特段支障がない事項についての押印を見直すため、所要の規則改正を行うものです。

（議会運営委員会提出）

2. 議員提出案件

（1） 議第20号「令和3年度（2021）出雲市一般会計第5回補正予算」に対する附帯決議

※本補正予算のうち、大社基地跡関連施設群調査・活用事業については、博物館での展示や平和・歴史学習の資料とするため、滑走路跡の記録を取る調査費が計上されています。大社基地跡の活用・保存に関わる事業については、平和・歴史学習の全体的な方針を明らかにするとともに、当該跡地の調査を行いながら、その保存を必要とする適切な理由と計画を示したうえで進められるべきものであり、本事業の実施に際し、議会への説明を怠ることなく、慎重かつ適正に執行されることを強く求めるものです。

（2） 議第21号「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」に対する附帯決議

※本条例の施行に当たり、消防の組織力を維持していくために、職員の定数増のみに頼ることなく、人事管理面、業務管理面において様々な手段を講じて年齢構成の平準化や職員の育成を早期に進めること、また、前倒し採用のために一時的に必要な10人の調整枠が常態化することのないよう年度毎に厳格な人員管理を行うことなどを十分留意した上で運用されることを強く求めるものです。